

国際業務の 窓辺から

CLAIR 経験者からの
メッセージ

I love my work ! オーストラリアで触れた前向きな姿勢



和歌山県観光局観光交流課 主査 成田 静香

シドニー事務所への赴任

海外留学経験もなければ、海外旅行もあまりしたことがない私にとって、シドニー事務所への赴任は大きな転機となりました。和歌山県はクリアへの派遣を含め、海外派遣経験のある職員が多く、そうした諸先輩方と比較して遜色のないスキルを身に付けて帰任しなければならないというプレッシャーを感じながらシドニーに向かった日のことが、昨日のことにように思い出されます。

仕事でも、私生活でも前向きに

シドニー事務所では、日本の自治体や各地の地域国際化協会の職員にオーストラリアの多文化主義政策を学ぶ機会を提供する豪州多文化主義政策交流プログラムの実施、JET プログラム経験者の同窓会活動の支援や、自治体がオーストラリアに渡航して行う活動の支援など、多様な経験を積むことができました。業務を通じて知り合った方々から学ぶことが多く、私生活でも、趣味を通じて知り合った友人との会話から多くの気づきを得ました。

そのなかでも、出会った方々が何事に対しても前向きな姿勢でいることに特に感銘を受けました。最も印象的だったのは、豪州多文化主義政策交流プログラムの実施にあたり協力を依頼したメルボルン都市消防局（当時）の職員の方です。この方は、政府や警察などを信用できない地域からオーストラリアにやってきた難民のコミュニティに入り、火災に対する啓発活動を行うなかで、彼らの文化を尊重しながらオーストラリアでの生活になじんでもらうという、困難で根気のいる業務を担当されています。その方が仕事のことを楽しそうに話して下さるなかで出てきたのが、「I love my work !」という言葉です。私は、それまではプレッシャーに駆り立てられるように業務に取り組んでいましたが、その言葉で自分の仕事に誇



豪州多文化主義政策交流プログラム

りを持ち、難しい局面に直面しても前向きに取り組む姿を見習おうと意識を切り替えることで、肩の力が抜けて、公私ともにより充実した生活を送ることができました。

帰任後の業務

和歌山県に帰任した現在は、インバウンドを担当しています。現在は国境をまたいだ移動が制限されていますが、オンラインセミナーでプレゼンをするなど、シドニー事務所赴任中に徹夜で調査をしたり、英文でビジネスメールを書いたりして培った語学力が役立っています。

先行きが不透明な状況ではありますが、パンデミックが終息した際には、訪日旅行客を和歌山県にお迎えできるよう、明るく楽しく前向きに取り組んでいます。多くの学びと気づきを与えてくれた方々に会いに、オーストラリアを再び訪問することを夢見ながら。

プロフィール・ほか

- 現所属：和歌山県商工観光労働部観光局観光交流課
- クリア在籍から現所属まで：
 - 2016年4月～2017年3月 クリア本部企画調査課
 - 2017年4月～2020年3月 クリアシドニー事務所
 - 2020年4月～現在 現職